



IMAGINE  
ROTARY

「イマジン ロータリー」

「人と人のつながりの中で  
互いに学び成長していこう」

# 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800



RI会長：ジェニファーE.ジョーンズ 2800地区ガバナー：佐藤 孝子 ガバナー補佐：後藤 憲一  
会長：熊谷 昌和 幹事：佐々木 啓充 会報・史料委員会 委員長：間木野 仁美  
委員：金田 亮一 佐々木健一 武田 浩敬 伊藤 健二 渡邊 清則

## RI会長メッセージ



IMAGINE ROTARY

『イマジン ロータリー』

2022-23年度国際ロータリー会長

ジェニファーE.ジョーンズ 氏

ウィンザーにあるMedia Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞しました。また、法学の博士号(LL.D.)を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン( DEI)に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は1997年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now:歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「#ロータリーによる対応」(#Rotary Respondes)のテレソン(Telethon)を先導。このイベントは65,000人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我的奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クラブ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。

### 2022-23年度会長イニシアチブ

多様性は、ロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みです。ジョーンズ会長エレクトは、ロータリーの文化が多様性、公平さ、インクルージョン( DEI)を体現していくには、多くのことを行う必要があると理解しています。DEIタスクフォースからのフィードバックと指針の下、ロータリーはDEIへのコミットメントを強化し、ロータリーに関わる人たち全員の貢献を大切に、公平さを助長し、人びとをより温かく迎えるインクルーシブな文化を創り出すことを目指しています。

2022-23年度、ロータリーが人びとを温かく迎え入れ、よりインクルーシブなコミュニティとなれるよう、私たち一人ひとりが以下を行うことをジョーンズ会長エレクトは奨励しています：

1. ロータリーにおけるDEIについてより良く理解する(定義の理解、および互いの違いを尊重し、大切にすることを含む)。
2. DEIがなぜクラブや地域社会にとって大切なのか、また、DEIの原則を取り入れることがいかにクラブの成長と強化につながるかを理解する。
3. DEIに対する認識を高める(地域社会を反映した、クラブのDEI委員会の創設を含む)。
4. クラブや地域社会でDEIに基づいて行動を起こす(例：DEIについて知識を深め、より効果的な推進者となれるよう、地域社会におけるさまざまなグループについて知る)。

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東



## 基本理念

# 「ロータリーに夢を持って 行動しましょう!!」

国際ロータリー第2800地区  
2022-23年度ガバナー

佐藤 孝子 氏

今まで経験したことの無いコロナウイルス感染拡大で世界中の社会生活が一変致しました。この2年間ロータリーも大きな影響を受けましたが、オンラインの活用により新しい形でのロータリー活動も生まれました。例会、セミナー、地区研修・協議会、地区大会など多くの場面がオンラインを取り入れ開催されました。

私は、ロータリーは「face to face」によって相互理解を深めるものとの思いは変わりませんが、これからはオンラインの良さを取り入れながら、withコロナの中でロータリー活動をしていかなければならない事を実感致しました。

私は2000年12月にロータリーに入会して22年目を迎えます。入会してロータリーバッジを胸に付けて「4つのテスト」の額を頂き、新しい世界に一步踏み出した緊張と感動を覚えています。例会で異業種の方々と出会い、交流を深めて多くの友人が出来ました。地区内外はもちろん海外の姉妹クラブ(東京、福島、鹿児島、台湾)の皆さんとの出会いがあり、地区委員としても多くのロータリアンの皆さんとの出会いに恵まれました。

また、ロータリー奉仕活動を通じて出会いと共におおきな感動を経験させて頂きました。ここ2年間コロナで活動を休止していますが、青少年交換のプログラムでは派遣学生、来日学生の帰国した最後のプレゼンテーションを聞きながら、一年間という短い期間がありながら成長した姿に毎回感動を受けていました。他にも地区のインターアクト小委員会委員長として1泊2日の年次大会を皆で作上げたときの感動はロータリーに入会して5年目の私にとって忘れられない思い出として残っております。この経験は、初めて「ロータリーの友」に投稿させて頂きました。

沢山のロータリアンの皆さんに出会い、友情を育み、皆さんと共に行ったロータリー活動からは多くの大切な事を学び、経験を通して自分を成長させて頂いたと感謝しております。

## ロータリーとは、人を育て、心を育てる場所

**親睦** と **奉仕** の積み重ねの中で、新しい仲間と出会いつながっていく事だと思います。

### ロータリー活動の原点である奉仕

- クラブ奉仕 … 自分を磨き他人の信頼を築く
- 職業奉仕 … 自分の従事する職業を通じて地域社会に貢献する
- 社会奉仕 … 家庭・仕事・社会を愛し思いやりの心を持って奉仕活動に貢献する
- 国際奉仕 … 国際理解を深め平和を推進する
- 青少年奉仕 … 若いリーダーの育成につとめる

インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、青少年交換、米山奨学生  
若者の将来を楽しみに活動を支援する

## ロータリーを共に学び、夢を持って 行動しましょう!!

ガバナー年度、どうぞよろしくお願いいたします。